

一般質問 (3)

市民会館の今後、集中豪雨対策、エンディング・サポートについて

小林 たつや (自民)

質問 市民会館の今後について伺う。

答弁 現在想定できる選択肢について、実現性や費用対効果など総合的に検討する。

意見 利用者や近隣住民の意見を集約し、真に市民の必要とする施設を望む。

質問 8月19日の集中豪雨による溢水について伺う。

答弁 最大53mmの大雨が短時間に集中して降った。北原町では、フラワー通りの排水管の能力を超え、道路冠水が発生した。

意見 北原町では田無二中からの冠水があった。早急に対応し、最終的には恒久的な対策を要請する。

公共施設の維持管理コスト削減と都市計画事業の基金創設を

稲垣 裕一 (自民)

地方公会計制度について

質問 固定資産台帳の整備、財務諸表の活用により、施設の更新や改修の優先順位、事業ごとのコストの適正など、予算編成への活用は。

答弁 各種分析の活用については、平成29年11月ごろ方針を定めた。ライフサイクルコストや利用状況に合わせた活用も検討する。

質問 施設維持管理の必要コスト削減策として、複数

または全ての分野別施設を一括して管理委託すること、入札、契約手続や管理コストの削減につながる。早期導入を。

答弁 運営コストや維持管

子どもが夢と希望を持って生きていける西東京市を

保谷 なおみ (自民)

質問 平成28年度決算を踏まえた西東京市の財政状況について伺う。

答弁 経常収支比率が前年度比3.3ポイント増の95・5%となり、財政構造の硬直化が進んだ。待機児童対策を含め、社会保障関係費の増加や公共施設のインフラ更新が控えており、行政

需要の増加が避けられない。極めて厳しい財政状況が続くとの認識だ。

意見 当初予算に対する財政調整基金からの繰り入れだが、26市平均が1.5%に対し、西東京市は2.6%と高い。今後繰り入れは26市平均並みに抑制すべきだ。

質問 田無ツツジは西東京

丸山市長とともに進める！新しい西東京のまちづくり

酒井 こう一郎 (自民)

創業支援について

質問 総合戦略の中で新産業の育成が掲げられている。国の取り組みとの連携は。

答弁 創業支援プラットフォームの構築及び創業サポート施設整備の拡充を行う。

質問 公園行政について

答弁 泉小跡地の公園整備について、管理棟やトイレ、駐輪場の整備が必要だ。

答弁 市民懇談会等の手法を取り入れながら検討する。

質問 公園の維持管理の運営手法から経営の視点で地域コミュニティの活性化を図るべきだ。市の見解は。

答弁 大規模再整備や公園空白地区の基準の見直し、老朽施設の更新等検討する。

はなバスが通れない交通不便地域の交通弱者へ新たな移動支援を!!

浜中 のりかた (自民)

公共交通空白地域で、新たな移動支援の早期実現を!

質問 初当選以来7年間、公共交通空白地域へのはなバス及びその他の移動支援の実現を訴えてきた。市の取り組みと現状は。

答弁 アンケート調査の結果を踏まえ、住民の移動支援のニーズ等を把握した上で、具体的な移動支援手法の実現を早期に判断したい。

意見 はなバスが通る地域とそうでない地域があり、地域格差がある。道が狭くて通れないならば、他の移動支援を早期に求める。

質問 田無駅南口駅前広場と都市計画道路の早期実現を!!

質問 現在の進捗状況は。

答弁 29年度内の事業認可取得に向け、東京都と事前協議を開始した。また、補償費算定等の物件調査を順次進めていく予定である。

意見 地権者にしっかり連



下野谷遺跡から出土した土器 (第19次調査)



バリアフリー工事が始動したひばりヶ丘駅北口

質問 いよいよひばりヶ丘駅北口のバリアフリー化工事が始まった。今後の工事の進め方や各施設の利用可能時期、工事の完了予定などを伺う。また、駅南口広場は、8月19日の豪雨により一面が冠水したが、バリアフリー整備事業の中でどのような排水計画で対応するのかを伺う。

答弁 ひばりヶ丘駅北口のバリアフリー化事業は、平成29年5月に北口階段等整備事業の施工に関する協定を締結した。工事は8月下旬から着手

し、今後、駅北口の自由通路付近にエスカレーターを1基、そこから池袋方面に階段とエスカレーターを整備し、所沢方面に階段を整備する。エレベーター及びエスカレーターは、30年度始めに使用できる予定で、既存の階段の解体まで含めると平成30年夏ごろに完了する。ひばりヶ丘駅南口広場改良工事の道路排水計画は、直径300mmの排水管から直径900mmの排水管に接続することで溢水の改善が見込まれる。

質問 27年度から都の譲渡を受け自動通話録音機を貸与してきたが、29年度の取り組みを伺う。

駅前広場整備事業の準備が進む田無駅南口

